

に苦心して土地を耕作する法租權者に對して團結して進まねばならぬ。

稲富 人

不況の原因は何か、故友會だ民政黨だと云ふが、それは結局政黨が少数財團に忠實であつたからである、即ち日本の金は外に出たのては全く一部大資本家に片寄つたのである。近來自力更生が叫ばれてゐるが農民は自分で働き自分であつて来たのに、又自力更生せよと云ふのであるがそれは吾々に取つて通りくどいこととて吾々の窮乏打倒は都會中心の資本主義社會組織を改めて農村中心の國家經濟に依つて公平なる分配を要求する。それは社會主義として不安に思われる人も有りうが社會主義にも種々ある、我組合の主張は日本帝國の精神に近く一若萬民の元に於て搾取なき資本を擁護する事である。既成政黨に依つては農民は救われぬ、農民自身に依つて立たなければならぬ吾々は完全なる小作法制定

に對して努力して来たのである、嘗つて貴族院にて纏つぶされた小作法案の如きは地主の無謀案と云つても差仕へないもので、吾々は斷言されてはならぬ、吾々は明白なる認識に基き完全なる小作法制定に邁進せねばならぬ、大會は單に氣勢を上げるだけのてはまい、吾々は將來益々組織の如き進んで邁進せよ。

萬歳 三唱 散會（午後四時五十分）